

※禁忌事項！

下記の項目(病気や症状等)にあてはまる方は今回、検査を受けることができません。

安全性を優先させ、かつ精度の高い検診を行う上で危険性を伴うような方に対して、事故を未然に防ぐための重要な項目です。ご理解をお願い致します。

項目	詳細	説明
妊娠 	妊娠中・疑い・不明	胎児への安全性を考慮して今回は受診できません。
アレルギー 	バリウム製剤またはその他の造影剤に対する過敏症	アナフィラキシーショックを起こす恐れがあり受診できません。
消化管疾患既往	穿孔・腸閉塞・腸捻転	重篤な合併症を引き起こす恐れがあり受診できません。 
消化管疾患治療中	食道・胃・十二指腸大腸の治療中	潰瘍、急性胃炎などの程度により穿孔や病状の悪化を招く恐れがあるため、今回は受診できません。
手術 (1年以内) 	消化管疾患 ^{※1} 呼吸器疾患 心疾患 頭部(脳外科疾患) 運動障害	術後1年以内の方は、安全を考慮して今回は受診できません。 1年以上経過された方は、次回の検診時までにかかりつけ医師にご相談のうえ許可を得て受診して下さい。 ※1：胃・大腸ポリープ切除術も含みます。
	胃全摘	手術により胃を全摘されている方は、この検査には適しません。病院での内視鏡検査等をおすすめします。
発作 (1年以内)  	心疾患 (心筋梗塞など) 脳障害(脳梗塞など)	1年以内に発作のあった方は、安全を考慮して今回は受診できません。 1年以上経過された方は、次回の検診時までにかかりつけ医師にご相談のうえ許可を得て受診して下さい。
シャント	脳圧亢進シャント中	シャントを使用されている方は、安全を考慮して受診できません。
水分制限 	腎疾患(人工透析) 心疾患(心不全)	水分制限のある場合、バリウム排出困難により重篤な合併症を起こす恐れがあり受診できません。
誤嚥 ^{※2} 	誤嚥の経験あり	誤嚥による肺炎など重篤な合併症の可能性を考慮して受診できません。 ※2。「誤嚥(ごえん)」：唾液や食物、胃液などが気管に入ってしまうこと。脳血管障害などで嚥下(えんげ)障害[のみ込み障害]がある方は誤嚥をおこす危険性があります。
便秘症 	検査当日前より 3日間以上排便なし	バリウムの停滞、排出遅延により消化管穿孔などの重篤な合併症の恐れがあり受診できません。ただし、排便状況が改善すれば受診可能です。
人工肛門	人工肛門装着の方	装具の破損や重篤な合併症を起こす恐れがあり受診できません。
運動障害 	全身衰弱 自力での立位保持困難	自力で立位を保持することや、撮影台にあがるのが困難な方は、安全を考慮して今回は受診できません。
体型 	体重 120 kg以上	撮影装置の安全基準を超えているため、今回は受診できません。

※当日の体調や問診により、検診を受けられない場合があります。ご了承下さい。

その他、下記に該当する方は、医療機関での検査をおすすめします。

▽上部消化管疾患(食道・胃・十二指腸)の経過観察中の方で定期的に診察を受けている方

▽脳血管障害の病歴のある方 ▽心疾患の病歴のある方 ▽低血糖のリスクのある方

